

全レポート一覧表示▼			
日	本	大	学
文	理	学	部
国 文 学 科			

はじめに

調査概要

■ 面接調査

■ アンケート調査

調査を終えて

PDF アンケート (PDF)

PDF 面接用音調 (PDF)

PDF 面接用調査票 (PDF)

このページを印刷(印刷用PDF)

Search

検索

■ 日本大学文理学部国文学科サイト

■ お問い合わせ

Copyright (C) 2011
Department of Japanese Language
and Literature.
All right reserved.

調査概要

三川町の方言調査
ふるさとのことば



小 中 大

1.調査参加者

調査参加者は次の39人。

教員：荻野綱男・田中ゆかり、佐藤亮一、加藤大鶴、高田三枝子、三原裕子

大学院生：林直樹(M2)、蓼田実呂(M1) 奥富淳美(M1)

学部生：30人

<日大研究生・学部生参加者>25人

[交流会班]

◎佐藤和徳(3年)・杉本育美(3年)・板野築(2年)・岩田嘉津信(2年)・○布川奈月(3年)・森山未季子(3年)・木島康太・齋藤星子(3年)・坂口慧(2年)・権炳浩(新羅大学交換留学生)・○遠藤理乃(3年)・齊木春香(3年)・田代裕子(3年)・吉田昌峰(2年)

[火花班]

◎山下文子(3年)・杉本彩美(3年)・宇田川隆之介(2年)・○奥脇有美(3年)・菅原順子(3年)・木村華子(2年)・廣瀬義人(2年)・○関根千尋(3年)・本間晴香(3年)・奥出和広(2年)・高橋直希(2年)

<加藤ゼミ生>5人

大江愛子、奥山望、小野日登美、小玉美月、渡部葉月(以上2年生)

2.調査日程など

事前準備期間は、前期開講の「現代日本語学の方法1」を中心に、調査票の作成を進める一方、7月7日・8日には、三川町から佐藤武夫氏をお招きし、予備調査ならびに調査票のチェックを行なった。7月の9日・10日は、佐藤・田中が三川町役場企画課を訪問、調査依頼等を行なった。7月中旬から下旬にかけて調査票や調査のしおりの確定・印刷・製本作業、録音機器を含む調査用品の準備等を行なった。調査期間中の日程は、末尾の通り。

事後は、「フィールドワーク入門1」、大学院科目「日本語学特殊研究2」においてデータの整理・分析を行なった。本報告書はそれらにおけるレポートを中心としている。

【調査日程】

★8月5日(木)★

深夜バス組：各自出発

荻野、佐藤、田中：三川町役場などごあいさつ、事前準備

★8月6日(金)★

【7:30-7:40】深夜バス鶴岡駅ロータリー付近到着

【8:30-9:00】(全員集合) 田田の宿・大広間で打ち合わせ&顔合わせ

【9:00-9:30】菅原氏からの説明

【9:30】フロント前集合

【10:00-11:30】調査

各自昼食・休憩・午後の調査出発

【13:30-15:30】調査

【16:00-17:30】清書・録音データコピー・調査票提出

【18:00-】夕食・初日反省会

★8月7日(土)★

【7:00】朝食

【9:00】フロント前集合

【9:30-11:30】調査

各自昼食・休憩・午後の調査出発

【13:30-15:30】調査

【16:00-17:00】清書・録音データコピー・調査票提出

【17:10】 交流会会場へ出発 *交流会班の会場入りする時間は【16:30】
 【18:00-20:45】 交流会 (三川町社会福祉センター1階集会室)
 【21:30】 帰宿

★8月8日(日)★

【7:00】 朝食
 【8:30】 フロント前集合
 【9:30-11:30】 調査
 各自昼食・休憩・午後の調査出発
 【13:30-15:30】 調査
 *花火班は【15:45】に買出し
 【16:00-16:30】 清書・録音データコピー
 【16:30】 フロント前集合
 【17:00】 花火大会会場へ出発。マイクロバスで会場へ
 【18:00ころ】 会場到着
 【19:15】 打ち上げ開始
 【21:15】 花火終了。歩いてバス乗り場へ
 【22:00】 会場からマイクロバス田田の宿へ

★8月9日(月)★

【7:00】 朝食
 【8:00】 荷物を持ってフロントに集合。解散
 希望者のみ川下り&羽黒山&映画村観光 【8:30】 マイクロバスで出発(総勢39人)
 【9:00】 船宿着
 【9:40-10:40】 最上川舟下り開始
 【11:20-12:00】 羽黒山(神社)観光
 【12:15-12:50】 国宝五重塔
 【13:10-15:00】 庄内映画村オープンセット(昼食各自)
 【15:30】 鶴岡駅着。解散

宿泊先:「田田の宿」(でんでんのやど)

〒997-1301 山形県東田川郡三川町大字横山字堤1721 TEL.0235-66-5300

4.調査概要

質問紙を用いた面接調査とアンケート調査の2種類の調査を行なった。

面接調査の話者80人は、三川町役場からご紹介を頂き、役場・公民館・自宅等それぞれ指定の場所において面接調査を行なった。

アンケート調査は、一種の留め置き調査法をとった。7月下旬に面接調査協力者宛に同居家族分も含めた調査票を郵送によって送付し、面接調査の際、各家庭や公民館・役場などの調査場所において回収した。一部は、役場の協力を得て、役場において回収されたものを受け取った。164票を回収した。

以下、面接調査とアンケート調査の概要をそれぞれ示す。

4-1.面接調査概要

面接調査は、下記のI~IXの内容を含む調査票を用いた(巻末付録参照)。調査はすべてICレコーダーで記録した。平均所要時間は、約60分。120分を超過しても調査が完了しなかった場合は、途中で打ち切った。

[設問番号. 項目]

- 冒頭確認
 1. 音調
 2. あいさつ
 3. 遊びのことば
 4. 親族名称
 5. フェイス項目
 6. 語彙1
 7. 語彙2
 8. ヤバツイ
 9. 語彙3
 最終確認

4-2.アンケート調査概要

アンケート調査は、次の項目を含む全7頁の調査票を用いた(巻末付録参照)。

平均的な所要時間は約15分。

[設問番号. 項目]

1. フェイス項目
2. 気づかない方言
3. 伝統的な方言語彙
4. 伝統的な方言文末詞
5. 遊びのことば
6. 朝のあいさつ
7. お礼のあいさつ
8. 携帯メールと手紙のことば
9. 方言と共通語の使い分け
10. 「ニセ方言」使用意識
11. 方言イメージ



[▲ ページTOPへ](#)